



1/25 (金) 浦添発信プロジェクト始動

浦添市の観光ポータルサイト「うらそえナビ」が1月25日にウェブで公開され、それに伴い「まるごと浦添発信事業」のPR会見が市役所で行われました。

「うらそえナビ」は「おいしい」「たのしい」をキーワードに本市の観光、イベント、グルメなどの情報をまとめ、浦添市の魅力を発信するサイトです。同時に裏サイト「うらぞえナビ」も立ち上げました。県外の方に「うらぞえ」と呼ばれる知名度の低さを逆手に取り、本市を紹介する内容となっています。両サイトを是非ウェブでご覧ください。



2/18 (月) スイーツでまちおこしを考える

「スイーツでまちおこし」をテーマに観光資源開発を考える「浦添市スイーツ観光シンポジウム」がてだこホール市民交流室で開催されました。

シンポジウムでは、基調講演やパネルディスカッションが行われました。東京・自由が丘商店街振興組合理事長の岡田一弥氏によるスイーツを用いたまちおこしの話や、港川・フルーツタルト専門店「オハコルテ」代表取締役の豊田規秀氏によるスイーツを観光商品として開発した経緯など、興味深い内容の講演でした。

会場ではスイーツも準備されており、来場者はおいしいスイーツの試食も楽しみました。



1/26 (土) 図書館で貯「筋」力アップ

市立図書館の初企画で「暮らしに役立つ図書館」と題し、講演が市役所9階で行われました。テレビ、週刊誌などで活躍中の健康運動指導士、津波古浩乃氏による「図書館で貯『筋』力アップ」をテーマにした講演でした。

津波古氏は「日常から筋肉の正しい動きや呼吸を意識することが大事」と説明し、筋肉の場所や形、機能を参加者と一緒に体を動かしながら教えていました。図書館までの往復の歩き方や本の入った重い鞆の持ち方、読書の途中での休息体操など、愉快的トークを織り交ぜての指導に終始笑いが絶えない講演となりました。



1/27 (日) オーケストラの生演奏を堪能

1月27日、浦添市てだこホールで「浦添市音楽祭」が開催され、約800人が来場しました。

指揮者に大勝秀也氏を迎え、第1部は小中学生を中心に構成された浦添市音楽祭ジュニアフェスティバルオーケストラによる演奏でした。大人顔負けのすばらしい演奏に観客は聴き入っていました。

第2部では浦添市音楽祭フェスティバルオーケストラと浦添市音楽祭フェスティバル混声合唱団によるベートーベンの交響曲第九番「合唱付」が演奏されました。県内のプロとアマチュアによる合同演奏で、力強く迫力のあるハーモニーが会場に響き渡りました。



1/23 (水) 学校給食週間 市長と楽しく会食

「全国学校給食週間」は学校給食の意義や役割について、理解と関心を高め、学校給食の充実発展を図る目的で実施されています。この期間に仲西小学校、浦添小学校では市長はじめ、教育関係者と児童との給食会食が行われました。

市長との会食が行われた仲西小学校6年2組では高価な琉球漆器に盛り付けられた給食が出されました。いつもとは違う厳かな雰囲気のおかげでおいしく食事をしました。

児童からは「琉球漆器はきれいでしたが高価なので、落とさないか心配で緊張しました」という感想もありましたが、市長との会話を楽しみながらの会食となりました。



2/8 (金) 創立30周年記念 つつじ200本を植樹

港川中学校の創立30周年を記念して、港川中学校で植樹祭が行われました。植樹祭のオープニングセレモニーではテープカットが行われ、生徒会長の島袋貴弘さんが「港川中創立30年の感謝の気持ちを込めてつつじを植えましょう」と挨拶をしました。その後、学園通り側の花壇へ30期生にあたる2年生によりつつじ200本が植えられました。

植樹されたつつじは東村産で赤、ピンク、紫の3種類(赤:ケラマツツジ ピンク:アケボノツツジ 紫:ショウノシン)が交互に植えつけられました。4月頃には満開の花が咲き、校舎を美しく飾ります。



1/18 (金) 子育て支援本「くがにんぐわ」発行

浦添市民生委員・児童委員連絡協議会から「～てだこのまちの子育て支援～『くがにんぐわ』」改訂版が発刊されました。初版発刊時から環境の変化や法令等の改変が行われたため、最新の情報に基づく改訂版となっています。

内容は妊娠、出産から人権問題まで、子育て支援のための手引書となっています。市内の施設一覧や病院案内等の資料もまとめられ、主に民生委員や子ども達が多く出入りする機関に配布され、現場で活用されることになります。一般の方は図書館でご覧いただけます。